

### 常勤的非常勤職員に関する証明書

氏名			組合員等 記号番号	—				
生年月日	昭和 平成	年	月	日	職 種			
雇用契約期間	平成 令和	年	月	日	から 平成 令和			
	平成 令和	年	月	日	から 平成 令和			
雇用契約の根拠法令等								
適用される条例等								
月別 の 勤 務 状 況	対 象 年 月		勤 務 日 数	対 象 年 月		勤 務 日 数		
	平成 令和	年	月	日	平成 令和	年	月	日
	平成 令和	年	月	日	平成 令和	年	月	日
	平成 令和	年	月	日	平成 令和	年	月	日
	平成 令和	年	月	日	平成 令和	年	月	日
	平成 令和	年	月	日	平成 令和	年	月	日
	平成 令和	年	月	日	平成 令和	年	月	日
<p>上記のとおり常勤の本所属所職員の勤務時間に関する条例に規定する勤務時間以上勤務した                  日が18日以上ある月が引き続いて12月を超えるに至り、令和 年 月 日                  以後引き続き当該勤務時間により勤務を要することとされるものであることを証明する。</p> <p style="text-align: center;">山梨県市町村職員共済組合理事長 殿</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">職 名 所属所長 氏名</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: inline-block; margin-top: 5px;">印</div>								

- ① 氏名、組合員等記号番号、生年月日、職種(例:「一般事務」等)をそれぞれ記入してください。
- ② 組合員資格取得前12か月を含む雇用契約期間を記入してください。
- ③ 雇用契約に係る根拠法令(例:「地方公務員法第22条の2」等)を記入してください。
- ④ 雇用契約に係る適用条例(例:「〇〇市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例」等)を記入してください。
- ⑤ 組合員資格取得前12か月について、留意事項をご参照の上、月ごとの勤務日数を記入してください。
- ⑥ 組合員資格取得日を記入してください。
- ⑦ 証明年月日と所属所長(市町村長・一部事務組合管理者等)の職名・氏名を記入し押印してください。

**留意事項**

- ◎「雇用契約期間」欄には、組合員資格取得日前12か月を含む期間をすべて記載してください。
- ◎「適用される条例等」欄に記載した条例等において、「特別の形態によって勤務する必要のある職員」に該当する場合、当該者の勤務時間及び日数が確認できる規則等の写しを添付してください。
- ◎「勤務日数」欄には、月ごとの「常時勤務に服することを要する地方公務員について定められている勤務時間以上勤務した日」の日数を記載してください。  
 なお、休暇等の日については、次のとおりお取り扱いください。  
**【「勤務日数」に含める日】**
  - ・休職又は停職期間
  - ・育児休業期間、育児短時間勤務期間
  - ・年次有給休暇を取得した日
  - ・特別休暇を取得した日**【「勤務日数」に含めない日】**
  - ・週休日(土曜日、日曜日)
  - ・国民の祝日に関する法律による休日
  - ・年末年始の休日(12月29日から1月3日)
  - ・欠勤日(時間単位の欠勤があった日を含む。)